



幼少年キャンプ研究会カウンセラーユニオンニュースレター

WILDERNESS

〒300-3253茨城県つくば市大曾根3765-4 029-895-3775 info@yoshonencamp.com www.yoshonencamp.com

FEA
TURE

今月の特集

○三井物産復興支援「花山キャンプ絆プロジェクト」

○WEA 研修会参加者募集・スタッフ募集・
ウェルカムパーティーのお誘い

○今月の「キャンプと私」は、現在 PD として奮闘中の
“しのけん”です。

FORE
WORD

つながる絆と絆～被災地と共に未来
に向かって歩もう～「花山キャンプ絆プ
ロジェクト」

いよいよ幼少研の夏のメインイベント花山キャンプの募集が開始されます。今年は、花山キャンプは、3年間にわたり、三井物産という大きな企業の助けを借りて、東日本大震災から、まだ元の生活に戻れていない宮城県の子どもたちを、キャンプに招待することができました。

花山キャンプの仲間は、1年にたった数日間しか会うことが無いけれども、花山キャンプが終わってからも、一生連絡を取り合う仲間になります。今回の震災は、今の大人たちの世代だけでは解決しない、世代を超えた復興が必要です。みなさんの力で、これから社会で活躍する東京やつくばの子どもたちと、被災地に子どもたちの真の絆づくりをサポートし、彼らのネットワークが東北の復興の次の力になってもらえたらと思います。

今年の花山も、新しいチャレンジ、感動にあふれています。一緒にいいキャンプをつくりましょう。

REPORTS

○ジェフ市原レデースユースチームビルディング

4月3日に、千葉県習志野市にあるジェフ市原の専用グラウンドで、ASEの指導を行いました。グラウンドのわきの木立を利用したり、グラウンドのオープンスペースを利用したりと、サッカーグラウンドとは思えないくらいバリエーション豊かなASEを設置しました。中でも、ビデオ撮影などに使うやぐらに設置したASEは、選手たちに最高の体験を提供しました。一見こんなところでASEなんかできるのかといったところでも、工夫一つですばらしいプログラムになることを再確認しました。

○FC 東京ジュニアユースチームビルディング

4月2日に、東京学芸大学で、天皇杯を制したFC東京のジュニアユースのASEを行いました。普段は何もない東京学芸大学のキャンパスの中に、身体能力の抜群のサッカー選手でも手強いロープスクワットを11基設置しました。ASEとしてはふゆりん初のプログラムディレクターでしたが、半日とは思えないほど実りある成果を上げることができました。お手伝いいただいたカウンセラーありがとうございました。



○伊藤忠商事新入社員研修

4月16日～20日に、我が国の商事会社のリーディングカンパニーである伊藤忠商事の新入社員の研修を、福島県那須甲子青少年自然の家で行ってきました。今回は、対象がトップ企業のエリートぞろいということもあり、講師には民間の野外のプロがあたりましたが、なんと途中で、山でのリスクマネジメントを巡り、意見が最後までかみ合わなかった講師2名が途中下山、急きょヤムとふゆりんがカウンセラーに大抜擢されましたが、見事すばらしい指導をしてくれました。4月21日の朝日新聞には、この取り組みが特集され、今後の発展が期待されます。



○きぬ看護専門学校キャンプ実習

4月26日・27日と1泊2日のきぬ看護専門学校キャンプ実習を、シノケン、アキ（小松彩季キャンプネーム募集中）で行ってきました。たった2日間でしたが、ASE、グループディスカッション、カレーコンテストを通じ、これから3年間いっしょに学んでいくクラスのチームワークを高めることができました。実習の最後には学生のあまりの変化に、担任の先生が思わず涙してしまう場面もありました。



PROFESSIONAL
OPPORTUNITIES

<月例会・研修合宿・ その他各種研修会の予定>

・月例会

・5月月例会

「キャンプの研究？—どんな研究されてるの？」

日程：5月13日（日）13：00～

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

「研究」と聞くと難しい内容を想像してしまいがちですが、この月例会では、野外運動や野外教育に関する研究として、どのようなことがなされているのか、今現在までにどんなことが分かっているのか…など、分かり易いところから学びたいと思います。そして、その結果はどう現場に生かされるべきか、生かすにはどうすべきかなど、参加者同士の意見をぶつけ合いたいと思っています。CUのみなさんも、キャンプ研究者への第一歩を踏み出しませんか？

・6月月例会

「ファシリテーション」

日程：6月24日（日）13：00～

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

キャンプの指導をしていると、ファシリテーターとして参加者の意見を引き出したり、流れを整理したりする機会が多くあります。しかし、突然そのような立場になっても、どう関わればいいのか、戸惑ってしまいます。そこで、6月の月例会では、ファシリテーションとは何

か、こういった手法があるのかなどを学び、そして実践してみたいと思います。場面に合った方法を使いこなせるリーダーになるために、みんなで学びましょう！

・7月月例会

「キャンプを取り巻く行政事情

—議員さんと大討論会—」（予定）

日程：7月22日（日）13：00～

場所：幼少年キャンプ研究会事務局

WEA 野外指導者研修

アメリカの野外を統括する Wilderness Education Association のトップクラスの講師を招いた国内初の研修会

主催：WEA 実行委員会（ばくさんも入っています）

共催：東京YWCA

後援：文部科学省等（幼少研も入っています）

日程：7月2日（月）～6日（金）

場所：長野県野尻湖東京YWCA 野尻キャンプ

内容：野外指導法、野外救急法、環境スキル、マーケティング

対象：野外教育指導者、山岳ガイド、キャンプ指導者、野外を専攻する大学60名

※ 切：6月15日（金）

ホームページ：http://yoshonencamp.com/wea/

WEA 講師ウェルカムパーティー

WEA 野外指導者研修の開催にともない、幼少年キャンプ研究会事務局で、3名の海外講師のウェルカムパーティーを行います。日程が合わず研修会に参加できなかった人も、ゲストを情報交換できる絶好の機会です。お気軽に参加して下さい。

日程：6月30日（土）17:00～19:00

参加費：無料

スタッフ募集

カウンセラーユニオンでは、日頃の月例会、研修合宿の成果を発揮するため、たくさん子どもたちや保護者のみなさんにキャンプの素晴らしさを知ってもらうために、各種キャンプ行事に指導者派遣を行っています。いきなり憧れのカウンセラーなんてちょっと尻込みしてしまう人もいいかも知れませんが、みなさんの力がたくさんの人たちを幸せにすることができます。自信をもって一歩を踏み出しましょう。

○春のゆめキャンプのスタッフ募集

事業：幼少年キャンプ研究会 春のゆめキャンプ

日時：第1回目 2012年5月27日（日）

@那珂川（なかよしキャンプグラウンド）

第2回目 2012年6月9日（土）～10日（日）

@那珂川（栃木県烏山市～なかよしキャンプグラウンド）

※両方参加できるといいですが、片方だけでもOKです。

興味があれば、CU会員以外の方もご連絡ください。

対象：小学校4年生～中学2年生 30名

活動内容：カヌー講習、川下り、
テント生活、野外炊事（予定）
指導内容：カヌー指導、キャンプ生活指導など
募集人数：スタッフ8名程度
(PD+本部付+カウンセラー×6名)

また、カヌーに関するトレーニングを5月13日（日）に行いますのでカヌー技術に不安がある方は、こちらに是非参加してください。

申し込み方法：篠崎 (ken19890601@hotmail.co.jp) までご連絡ください。

質問等もこちらの連絡先にご連絡ください。

締め切り：5月13日（日）

○さしま少年自然の家ヤングボランティアセミナー

～自然の家の未来のボランティアを育てよう～

日程：5月20日（日）13:00～16:00

6月3日（日）13:00～16:00

※どちらか一方でも問題ありません。

内容：ASE指導

対象：高校生

募集：1～2名

謝金：10000円

連絡：岡村 (taito@yoshonencamp.com)

岡村

○伊藤忠ジェネシス新入社員研修

伊藤忠商事の子会社が、今回の伊藤忠の成果に刺激され緊急オーダー。いま企業が求めているのは、我々のつちかった野外の世界かも知れない。

日程：5月27日（日）～30日（水）

※5月27日（日）ゆめキャンスタッフは、その日の夜にバクといっしょに移動します。ゆめキャンにも参加可能です。

場所：長野県戸隠～新潟県妙高

内容：移動型キャンプの指導補助

謝金：20000円/日

※1日目遅れの場合60000円です。

募集：2名（雪上の指導経験があるもの・その意欲のあるもの）

締め切り：5月13日（日）

連絡：事務局 (info@yoshonencamp.com)

○境町教育員会子供会研修会

日程：6月24日（日）10:00～13:00

場所：茨城県さしま少年自然の家

※つくばから車で移動します。

対象：子供会の保護者

内容：ASE指導

謝金：10000円

条件：6～7名。ASE初指導にもってこい。

You can do it!

締め切り：6月15日

○WEA 野外指導者研修

4月のニューズレターでアナウンスしました Wilderness Education Association の国内初の研修会のスタッフを募集します。講師はもちろんアメリカ人、英語の堪能な人、ちょっと自信がないけどチャレンジしたい人、全くダメだけど気持ちでなんとかするひと、やる気がある人集まれ。もちろん参加者としてもお待ちしております。

日程：7月2日（月）～6日（金）

場所：長野県野尻湖東京YWCA野尻キャンプ

内容：野外指導法、野外救急法、環境スキル、マーケティング

募集：2名（英語が話せなくとも、海外の講師と積極的にコミュニケーションをとろうとする姿勢を求めます。）

締め切り：5月13日（日）

連絡：事務局 (info@yoshonencamp.com)

キャンプと私



こんにちは。しのけんです。軽く自己紹介をすると、しのけんは4月までゴリラ（バクの前のキャンプ長）が学長をしているびわこ成蹊スポーツ大学で大学教員であるクロ（元花山カウンセラー）の下、野外教育を専攻していました。そんな僕はよく顔が怖いとか、怒ってそうと言われるのですが、そんな事は全くないので見かけたら気軽に声をかけてもらえると嬉しいです!!では本題に移りましょう。



僕が幼稚園の年中の頃、初めてホームシックにかかったのが花山キャンプでした。花山キャンプに“幼児キャンプコース”があった当時、幼稚園に通っていた僕は知らない友達と初めてテント泊をしました。慣れない寝袋に寝付けなくて、どうしようもなくなりトイレに行こうと思いついた時のことです。雨、雨音と暗闇に囲まれていた僕は、人生で初めて孤独感に襲われ、どうしようもなくなってしまい泣いていました。すると偶然近くを通ったカウンセラーが僕の元へ来てくれて「大丈夫?」と声をかけてくれました。その時の安堵感や泣いてしまったところを見られたもどかしい気持ちは、十何年経っても忘れられません。その時に味わった悔しさから後日の登山では班の皆が泣きべそをかいていても自分は泣かないぞ!!という“負けじ魂”が僕の中で芽生えました。初のホームシックから得た「負けず嫌い」は僕のそれからの人生で大きな影響を与えてくれています。おかげで、大学3年の時実習の縦走登山から40kmハイク、30kmカヤック日本海横断、80kmオーバーナイトハイクという過酷な2泊3日のプログラムにも無事仲間と達成することが出来ました。他にもキャンプでは「友達への思いやり」や、「環境への配慮」など学ぶ事は沢山ありますが、僕個人としては「自分への挑戦」が一番学びがあったと感じています。これからは指導者として今まで僕が感じてきたこと、体験してきたことを子ども達に伝えるべく頑張っていきますのでよろしくお願ひします。ではまたキャンプ場で会いましょう!

**FROM
THE
EDITOR**

●
こんにちは。皆さん、体調は崩されていませんか？新しい環境での生活は慣れない分、慌ただしかったりするのではないのでしょうか？私の周りにはいる人たちも日々、「社会人って大変だ〜!!」とつぶやいています（笑）
やはり、そんな時は「自然」に癒しを求め、出掛けてみるのはいかがでしょう？案外、自分のいる近くに日帰りで登れる山はたくさんありますよ。私は、そんな山を見つけて、お弁当を持って登るのが今の一番の楽しみです（*^）v この時期は、虫もまだ多くありませんし、日差しも柔らかいので、晴れていたら最高のコンディションです!!是非、お弁当をお供に出かけてみて下さい（^^）